

佐賀県知事 様

住 所 佐賀県三養基郡基山町大字園部2094番地
団 体 名 特定非営利活動法人 かいろう基山
代表者職・氏名 代表理事 松 原 幸 孝

佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」による
寄附金活用実績報告書

令和2年8月20日付け県協第1001号により寄附金交付決定通知のあった佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」を活用して下記のとおり事業を実施したので、佐賀県ふるさと寄附金（「県民協働の地域づくり」及び「NPO等を指定した支援」）による寄附金交付要綱の規定により、関係書類を添えて報告します。

記

- 1 活用実績報告書（様式第6号 別紙1）
- 2 収支決算書（様式第6号 別紙2）

令和2年度(2020年度)寄附金活用実績報告書

事業名	竹の資源化事業
寄附受入額	532,000円
事業内容(いつ、どこで、誰が、何を、どのように実施したのかについて記載)	
<p>竹は竹かご、竹ぼうき、竹箸、竹とんぼ等、竹そのものを使用した竹製品や竹を加工した竹炭、竹酢液、竹パウダー、竹チップ等いろいろと資源として活用できますが、今回は次の2つの事業に予算を使用し、継続的な運営を確たるものとしてきました。</p> <p>1 竹チップ、竹炭を使用した牛ふん堆肥事業</p> <p>■期間：2020年4月～2021年3月</p> <p>■場所：基山町内</p> <p>■主催者・参加者：当団体会員16名、畜産農家1軒、佐賀県農業協同組合、基山堆肥センター利用組合</p> <p>■事業の要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 畜産農家との継続的な牛きゅう肥づくり ○ 牛ふん堆肥を商品化した『土壌改良剤「基山の力」』の販売拡大 ○ 計画では「町が掲げる園部地区の活性化や六次産業化に参画し、健全な土壌作りや健全な農作物作りに欠せない物として、多くの農家に牛きゅう肥を堆肥として使ってもらおう」としていましたが、その動きがなく、町との六次産業化での進展はなかった。 <p>しかし、町が力を入れている段ボールコンポストの基材としてこの牛ふん堆肥を納品し、生ごみを資源化した、環境負荷の軽減に協働で取り組んでいます。</p> <p>2 牛ふん堆肥を使ったモデル農園「かいろうファーム」事業</p> <p>■期間：2020年4月～9月</p> <p>■場所：基山町内</p> <p>■主催者・参加者：当団体会員7名、基山ファーム(基山PAでの販売)</p> <p>■事業の要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 某会社の傘下での生産を止め、牛ふん堆肥だけを使ってサラダかぼちゃづくりを開始 ○ 昨年開拓した大口取扱店との取引の継続 	
事業実施の成果・効果(見込み)	
<p>1 (1) 畜産農家に提供する竹チップと竹炭の量</p> <p>1回分(2W)：竹チップ 1.6 m³、竹炭 3000</p> <p>年間(52W)：竹チップ 41.6 m³、竹炭 7,8000</p> <p>(竹チップに使用する竹の重量を1本あたり25～30kgとすると550～800本、枯竹約200本を使用←約500m²以上の荒廃森林地の竹、枯竹が資源化できる)</p> <p>(2) 土壌改良剤「基山の力」販売場所を1件開拓(基山PAでの基山ファームさん、飾菜きの里『あすか』さんの他に、那珂川市の会社が取扱い、中ノ島公園の販売店での販売開始)</p> <p>売上額：104,440円(残念ながら大口2件が使用を見合わせたため、昨年度の半額となる)</p> <p>2 (1) 植える苗を半分の500本、かつ肥料の極小化にして実施したが、天候の不順と虫によりほぼ全滅、収穫量も200個位しか採れず。</p> <p>(2) 販売額 12,400円</p>	

(様式第6号 別紙2)

収 支 決 算 書

事業名		竹の資源化事業	
区 分		決算額 (円)	備 考
収 入	佐賀県ふるさと寄附金	532,000	
	事業収益	116,840	
	収入 計	648,840	
支 出	臨時手当(労働のお礼)	173,688	
	謝金	0	
	賃金(委託費:基山ファーム)	3,344	
	旅費交通費 (補助事業参加交通費)	106,451	
	税金(堆肥小屋の固定資産税)	18,000	
	消耗品費	4,928	
	燃料	15,544	
	印刷製本費	0	
	資材費	17,873	
	備品購入費	0	
	食糧費	11,266	
	役務費	3,759	
	賃借料	0	
	減価償却費	53,000	
	その他(お礼等)	6,590	
	返礼品等の調達に係る費用	141,753	
	返礼品等の送付に係る費用	6,111	
	広報に係る費用	0	
	事務に係る費用	86,533	
支出 計	648,840		

○支出区分は、謝金、旅費、印刷製本費、消耗品費、使用料等に分けて記載してください。

経理上の区分名で記載して構いません。

○領収書等は事業終了後5年間保存してください。